

大袋地区コミュニティ推進協議会だより

おおぶくろ

第54号 2021年9月発行

～みんながまちを支え、梅かおる自然と調和した、やすらぎの大袋～

発行/大袋地区コミュニティ推進協議会(事務局:大袋地区センター・公民館内) 編集/広報部会
〒343-0034 越谷市大字大竹160-2 TEL 975-3952 FAX 975-3995

昨年引き続き、本年につきましても新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様と一堂に会しての総会が行えず、大変残念に思っております。

昨年は、コロナ禍という未曾有の危機に際し、やむを得ず中止とした事業が多数ありました。しかし、こういった中でも、総務部会の「コミ協アンケート」や文化部会の梅まつり代替事業など新しい活動方法を模索し、工夫の上、事業を実施することもできました。

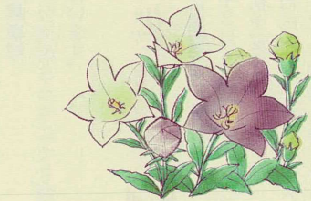
このような状況は、今後もしばらく続くかと思われまます。大袋地区コミュニティ推進協議会においても様々な困難や課題に直面しているところではございますが、この機会を有効に活用し、地区の特性を活かした新時代に即応する活動をして参る所存です。

今後とも皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。



会長あいさつ

川島秀男 会長



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度の大袋地区コミュニティ推進協議会の総会は書面決議で行い、令和2年度の事業報告・決算報告・令和3年度の事業計画案・予算案について、書面表決書提出委員の全員賛成をもって承認されました。

今年度も各部会の事業計画に沿って、会員全員が一丸となり頑張っていくしますので、地区の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い致します。

コミ協総会を
書面決議で
行いました。



令和元年度のコミュニティ講演会の様子

①視察研修会
6月24日(木) コミ協委員を対象に視察研修会(渋沢栄一に関する場所)を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、中止となりました。今年も開催が危ぶまれるところではありますが、開催に向けて総務部会内にて検討していきます。

②コミュニティ講演会
例年、12月上旬に実施しております。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、中止となりました。今年も開催が危ぶまれるところではありますが、開催に向けて総務部会内にて検討していきます。

各部会事業計画
総務部会

知って
ますか? 大袋 52

大袋の緑道

今回は前回に引き続き、大袋の「緑道」の紹介です。今回は、新方川緑道、元荒川緑道を紹介します。

新方(にいがた)川緑道
「せんげんぼり」という名前前で親しまれている新方川に沿う緑道です。緑道は4号線の戸井橋から始まりますが、川は千間台地域を流れ、「せんげん」の名前もあるので取上げさせていただきました。

先の橋が念仏橋。熊谷直実が、浄土がある西に背を向けてはいけないと、馬に後ろ向きに乗り、念仏を唱えながら渡った伝説の橋。

春日部・越谷バイパスの下をくぐり、間久里新田橋の左に老人福祉センターくすのき荘、弥栄小、新栄中、越谷市の形の大吉調節池、前方の黒い幕はキャンベルタウン野鳥の森です。市内ではほとんど見られないシロコバトがいます。

橋は定使野(じょうつつかいの)橋。大使とは村から村へ書状を配達する役のこと。鷹丘橋、その先



元荒川はメ切橋通りから北へ流れ、北中辺りでUターン、梅林公園近くへ戻ってくる曲流でしたが、それを直すため、Uの字の両端を結ぶ流路を掘りました。流路を渡

は城の上橋。千代田橋からの左岸には総合体育館、市民球場、展望台のあるリユースなど。

東埼玉道路を越えると左岸は吉川市。右岸は越谷市中島で、昔からのネギの産地。新方川は中川と合流しますが、緑道は続き中島橋を渡り、バス通りで終わりです。

元荒川緑道
三野宮から袋山まで緑道は右岸だけ。左岸は車の走る県道で、緑道の場所がとれないのです。

スタートは三野宮橋の対岸。樹木が蔭を作ってくれて快適です。

る橋としてメ切橋は造られました。梅林公園を過ぎてからは北越谷の桜の名所。東武線の横の歩道橋を渡り右岸を歩くと越谷御殿跡。

四代将軍・家綱の明暦では将軍も泊まった御殿は、時暦の大火で江戸城が焼けた時に礎石ごと、江戸にもついでに壊れました。

御殿跡の俣の場所は「伏せ越し」で逆川の水が対岸から元荒川の下をくぐってくる場所です。

その先に、市内最大最古の建長板碑。対岸が天獄寺、久伊豆神社。続く左岸の東福寺は市内で一番高い9.7m。荒川の作った砂丘。

しらかばと橋の次、不動橋の近くが大聖寺で、家康が鷹狩りで泊めてもらったお礼の「寝巻」が市の文化財。成田不動より盛んなお寺でした。東埼玉道路の大成橋の次が中島橋、元荒川緑道も終点です。

(文責:越谷市郷土研究会 会友 宮川進)



編集後記

コロナ禍のためコミ協活動も中止が多く、広報部会も記事を書くのに苦慮しております。

今回は各部会の事業計画、また初めて緑化団体の活動の紹介を掲載させて頂きました。

「知ってますか?大袋」については、今回も越谷市郷土研究会会友の宮川様にご協力を頂きました。

全体を通して、皆様からご意見、ご感想を頂ければ幸いです。

(鈴木英男)

緑化団体の活動を紹介します

千間台西連合自治会 すてきな街づくり委員会

35年以上前から自治会の代表で活動しています。
主にせんげん台駅前の花壇の手入れをしています。



新・間久里川 花と緑を愛する会

千間台西二丁目自治会と五丁目自治会の有志で、
恩間ポンプ場付近の間久里川緑道で花を植えたり、
清掃活動を行っています。



あなたも一緒に活動してみませんか。活動に興味のある方は、大袋地区センターまでご連絡ください。
また、地区内でコミュニティ活動をされていて紹介を希望する団体等がありましたら大袋地区センターまでご連絡ください。

今後の

行事予定

令和4年

● 1月9日(日) 大袋地区成人式

● 3月5日(土)・6日(日) 越谷梅林公園梅まつり

袋山第六自治会

袋山郵便局前須賀川通り交差点脇に芝桜やマリーゴールドを植えています。



環境部会

- ①西大袋調整池植栽事業
調整池の周囲の除草、清掃活動を年二回行い、西大袋地区調整池周辺の美化に努めます。
- ②子どもと花とのふれあい事業
11月頃に地区内の幼稚園、保育所、小・中学校にチューリップの球根を配付する予定です。



③エコキャップ運動事業

ペットボトルのキャップ回収を行っています。大袋地区センターや千間台記念会館に加えて、新たに北部出張所、交流館にも回収箱を設置しましたので、ぜひお近くの施設までお持ちください。

健康福祉部会

- ①福祉等に関する視察研修会
今年度は中止いたしました。
- ②コミ協ウォーキング
11月に大袋地区センターから市内公共施設を目指したウォーキングを行う予定です。ゴールの施設では施設見学をして健康促進と親睦を図ります。
- ③健康に関する講演会及び幸齢者の集い
来年2月頃に60歳以上の方を対象に、健康をテーマとした講演会及び芸能鑑賞を行い、参加者間の交流を図ります。



また、地区内の小中学校にも協力をいただいているほか、今年度は幼稚園や保育園にもご協力をお願いしています。協力いただいている学校・園には花の苗を贈呈いたします。

文化部会

- ④食文化体験事業
越谷梅林公園梅まつりにて甘酒の提供を行います。
- ①越谷梅林公園梅まつり
令和4年3月5日(土)・6日(日)に開催予定です。
当日は地区内の団体によるステージ・イベント等催し物を行う予定です。



②大袋地区文化発信事業
大袋地区マスコットキャラクター「ウメブクロ」の催し物参加及びウメブクログッズによる大袋地区のPRを行います。

広報部会

- ①コミ協だよりの発行
コミ協だより「おおぶくる」の編集・発行を今年9月と令和4年4月の二回行います。
- ②梅まつりイラストマップの作成
越谷梅林公園梅まつり来場者に配布するイラストマップを作成します。

防災部会

- ①普通救命講習会
昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。今年は状況次第ではありますが、開催する予定です。各自自治会・各種団体の皆様のご参加をお願いいたします。
- ②大袋地区防災組織づくり推進事業
今年度は、災害時における避難行動の作成に関する検討を行っていただく予定です。
地区内の皆様におかれましては、各自自治会にある地区防災備蓄倉庫内の備品の確認やU字溝の清掃をしていただきますようお願い申し上げます。